

謹啓 秋分の候 貴同友会におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申しあげます。

この度は、ボイラー実習用具等のご支援いただき、誠にありがとうございました。

去年の三月十日に起こった大震災では船がうちあげられたり、海の近くの建物が壊され流されたり、私たちが今まで経験したことのないことがたくさん起こりました。自分の故郷がこのような災害を受けてしまったことに、とても悲しい気持ちになり二度と起きてほしくないと強く思っています。

去年は原子力発電所の事故で、体育館やアレハブで勉強をすることが余儀なくされましたが、今は震災前のように学校で勉強をすることができています。週一回ある実習では、ご支援いただいたボイラーを使って、シヤムやラクピスの製造をしています。以前はあたり前と思っていたことが、今は大変幸せに感じ、今まで通りの施設で実習できる喜びを感じています。相農ショップでは、

製造したものを売って地域のたぐさんの方々にも喜んでいただけています。

私たちのために、ホイラー実習用具等のご支援をいただき、ありがとうございました。

お礼が遅くなりました事をお詫びいたします。

まずは書中にてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

敬具

平成二十四年十月二日

福島県立相馬農業高等学校 食品科学科

三年 岩崎沙耶花

IPPONIPPON IPPONプロジェクト運営委員会

共同委員長 長谷川閑史様

箕浦輝幸様

